

第四次

西東京市地域福祉活動計画



平成 31 (2019) 年 3 月

社会福祉法人 西東京市社会福祉協議会

はじめに

西東京市社会福祉協議会では、平成16年3月に第一次西東京市地域福祉活動計画を策定して以来、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域福祉の推進役として地域の福祉課題の解決に向けて取り組んでまいりました。この間西東京市の人口は、平成16年3月当時18万5千人余りであったものが、現在では20万人を超える規模になりました。新しい高層マンションなどでは、若い子育て世代の賑やかな声も響いておりますが、一方で高齢者のみの世帯、一人暮らし世帯が増えている現状もあります。少子高齢化が進行する中、いかに地域のつながりを築いていけるのかが求められております。

国においても多様化する福祉ニーズに対応するため、平成29年に社会福祉法を改正し、地域共生社会の実現に向けて「我が事・丸ごと」の包括的な支援体制を構築する、新たな方針を規定しました。このような福祉をめぐる情勢の中、西東京市社会福祉協議会では、平成29年7月より第四次西東京市地域福祉活動計画策定委員会を設置し、西東京市の地域福祉計画との連携を密に図りながら、約一年半の期間にわたり審議を重ねていただきました。

このたび、策定委員会より報告をいただきました「第四次西東京市地域福祉活動計画」は、高齢者や障がい者、子育て世帯、生活困窮者等を含めた総合的な地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実現に向けての取り組み等を鑑み、第三次西東京市地域福祉活動計画の成果と課題をはじめ、各種調査や懇談会の実施結果等から導き出された、地域の福祉課題を解決するための住民活動計画となります。

西東京市社会福祉協議会は、市民、関係機関、団体の皆さまの理解と参加を得て、本計画の基本理念である「一人ひとりの個性をいかし、ともに支え合い、みんなでつくる私たちのまち」の実現に努めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、ご多忙のなか熱心にご審議いただきました熊田博喜委員長をはじめとする、策定委員の皆さまに対しまして厚く御礼を申し上げます。

平成31（2019）年3月

社会福祉法人 西東京市社会福祉協議会
会長 村田 利夫